

飯綱町小学校統合だより

飯綱町

No.21

平成30年

1月18日

教育委員会

校章デザインの決定

統合小学校の校章デザインが決まりました（右図）

飯綱町小学校統合準備委員会において町民等の意見を参考にしながら校章デザイン原案1点を選定し、小林勝彦 長野美術専門学校長（野村上在住）の補作により完成しました。

○原案のデザイン



○原案作成者

羽入田 三郎 さん（普光寺在住）

○原案作成者の説明・想い

鳥居川を挟んで交差する牟礼と三水の二つの大地と、その向かい合った丘に建つ二つの小学校の姿を二本の大樹に見立てた姿としました。豊かな自然環境に包まれ、やがては様々な実をつけ成長する情景を図案化しました。全体の形は「飛び出す絵本」を開いた時の驚きと、翼を広げ羽ばたく鳥の姿を思い描きました。

○選定理由

今後長く使われることを見据えた先進性のあるデザインであると同時に、飯綱町ならではの地域性とオリジナリティを兼ね備えているため。



統合小学校の校章

教育理念の同じ小学校は校章も同じです

補作のポイント

（小林勝彦 長野美術専門学校長）

- （1）鳥居川を挟んで交差する牟礼と三水の大地（下部）の、のんびりした表現をシャープなイメージにするため先端を細くした。細くすることで、翼を広げた鳥に躍動感を持たせ、また現代性を持たせる工夫をした。
- （2）上部の複雑な表現を緩和した。2本の木を2つの小学校に見立てた意図を活かし、白くした「小」の文字は「人」や「木」もイメージさせた。人が成長する姿、実を付け成長する木、豊かな自然環境に包まれていることを表現しながら簡略した。
- （3）丸の数をシンプルにし、赤色を使用し、りんごと4つの小学校を表現した。

校章のデザイン募集に際し、多くの皆様より貴重な作品を提出いただきました。

ご協力に感謝申し上げます。

統合小学校 校歌完成

統合日より№12で校歌歌詞決定をお知らせしましたが、下記の楽譜のように校歌の曲も完成しました。写真は、牟礼小学校の楽譜になっていますが、三水小学校版もあります。いずれも題名は『明日へ』です。

明日へ
《飯綱町立牟礼小学校校歌》

山田敏彦 作詞
吉本隆行 作曲

Moderato (♩=105)

校歌

飯綱町立牟礼小学校 校歌
山田敏彦 作詞

明日へ

一、りんごの花咲く 飯綱の里
はつたう風 さわやかに
みどりあふれる 学舎に
希望にみちた 声ひびき合う

二、小鳥の声に 清らかな流れ
耳にとどいて すがすがし
仲間がつどう 学舎に
友愛あふれる 心寄せ合う

三、黄金の実る 大地の恵み
移りゆく季節 美しく
五岳を仰ぐ 学舎に
明日を拓く 夢語り合う

校歌『明日へ』

1. 合唱曲

ハ長調、四分の四拍子で歌いやすい曲になっています。また、部分二部合唱になっていたり、歌い始めが休符で始まったり、終わりの部分で四分の三拍子、四分の二拍子と拍子が変わったりします。歌い込むほどに質の高まりが期待できる校歌となっています。

2. 楽譜

上記の楽譜の他にも、音を下げた（変ロ長調）楽譜、鼓笛用楽譜、子ども用簡易伴奏楽譜があります。

それぞれの小学校では、子どもたちが新しい校歌と出会い、歌の練習が始まりました。

休符で始まったり拍子が変わったりなどの難しい部分もクリアして、^^♪明日を拓く^^♪とだんだん盛り上がってゆき、最後まで気持ちよく歌っています。子どもたちにとって覚えやすく、歌いやすい校歌です。（音楽指導の先生の感想から）